

淀川労務協会×三菱総研DCS 共催セミナーのご案内

■ ■ 基調テーマ ■ ■

未曾有の人材不足、労務問題の理解と打ち手 事例の把握やデジタルの活用から考える「今」できる事

日本の労働力不足は日々深刻化しており、従業員にそのしわ寄せが及んでいる企業も少なくないのではないでしょうか。その状況を看過することは、労務トラブルを招くことはもちろんの事、従業員の離職や、新たな従業員の採用難に繋がる恐れがあります。

私たちが、お客様と接する中で、感じることは「負の連鎖」が起きているケースも多く、労務トラブルの「リスク」に対する理解を深めるとともに、リスクの発生を未然に防ぐため、労働時間の抑制や業務の効率化、処遇改善の推進などが、企業には強く求められていると言えます。

「人事」「労務」の視点から、 今必要な事を一緒に考えてみませんか？

プログラム

「人事給与面からアプローチする、経営課題の打ち手」

三菱総研DCS株式会社
サービスコンサルティング・セールス部 西尾 賢二

「労働時間・給与に関する近時の労働判例と労務対応」

社会保険労務士法人 淀川労務協会
外勤業務部長・特定社会保険労務士 下村 真仁

質疑応答

開催日時

5月31日（金）14:00～16:00

場所

大阪府中央区西心斎橋2-1-3
三菱総研DCS関西支社

※詳細は、応募完了後にご連絡いたします。

申込方法

専用フォームよりお申し込みください。
<https://inquiry.dcs.co.jp/hr/seminar/20240531>

申込用 二次元コード

